

市議会
9月定例会

一般会計補正予算など

19議案を可決

市議会九月定例会が、九月七日から十八日間にわたって開かれました。今定例会では「平成四年度一般会計補正予算案など十九議案が可決されました。また、平成三年度水道・病院事業会計の決算認定二件は、次回定例会まで企業会計決算特別委員会で継続審査されることになりました。

一般会計に
4億7千万円追加

平成四年度一般会計の歳入と歳出に、それぞれ四億七千四百

十六万五千円を追加しました。これにより、本年度の予算総額は百九十七億八千九百二十七万千円となりました。

歳入

追加の主なもの
次のとおりです。

- ▽地方交付税 二億二二二万円
- ▽国庫支出金 △四、〇〇五万円
- ▽県支出金 七〇四万円
- ▽寄附金 四八八万円
・道路整備事業に対する指定寄附金の追加など
- ▽繰入金 三二一〇万円
- ▽繰越金 二億九、六五三万円
- ▽市債 △二二〇万円



歳出

追加の主なもの
次のとおりです。

- ▽人事管理費 三〇〇万円
- ・オフィスコンピュータ購入費
- ▽市民相談費 三〇万円
- ・街灯新設工事費追加
- ▽高齢者の生きがいと健康づくり推進モデル事業費 八六三万円
- ・厚生省の指定を受け本年度から二カ年継続で行われる新規事業です。この事業は二十一世紀に向けて、お年寄りの生きがいと健康づくりを身近なレベルで進め、活力ある長寿社会を築くのが目的です。
- まず、関係機関、団体などによる事業推進会議を設置し、事業内容の検討を進めていきます。具体的には、地域活動やスポーツ・クリエーション活動、生涯・創造活動などの振興を図っていきます。また獅子ヶ森にある「老人いこいの家」に陶芸作業室と農園ハウスを新たに設け、活動の拠

点として整備していきます。

▽保健衛生総務費

- 二億七、〇七三万円
- ・市立総合病院負担金など



工業団地化が進む三井田地区

▽企業誘致費 三、八四七万円

- ・県が新規拠点工業団地整備の一環として二井田地区に造成を計画している大館第二工業団地の測量業務委託料などが盛り込まれました。第二工業団地は、現在の大館工業団地（事業主体・県）の南西側に五十

市長
市レポート



No.30

めざす大型野菜産地

大型野菜産地の形成を目指した県の補助事業「大型園芸産地育成事業」にJ A大館市が取り組みます。先日、事業を進めるための施設利用組合が設立され、来年度から三カ年でパイハウス百六十棟を建設し、キュウリやトマトなど野菜・花き六品目の栽培で一億六千万円の販売を目指すことになりました。

足腰の強い農業を確立するためには、水稲プラスアルファの複合経営を進めていく必要があります。今回の事業は、産地化を進め、大館能代空港を見据えたフライト農業を実現しようとするもので、新たな農業スタイルを確立するものと言えます。

また、市民に地元産の安くて新鮮なものを安定して供給できる、天候に左右されないの省力化が図れ、お年寄りでも十分に生産に携わることができるというメリットがあります。

園芸産地化を目指したハウス増設を市も積極的に支援していきたいと考えています。

小畑 元